

ひだまりの家通信 vol.110

2024.9.28発行

良質な介護サービスの提供をめざして。



秋の避難訓練 9月27日(金) 4年ぶりに再開

コロナ禍により休止・中止されていた避難訓練が4年ぶりに再開されました。室蘭消防本部の指導のもと、訓練スケジュールにのっとり円滑な訓練が行われました。来年は従来通り元に戻り、春・秋の年二回実施予定です。



避難訓練前に訓練方法・内容の最終確認をする3階スタッフ「4年振りなので緊張感をもって臨んでください」加藤正之管理者



「3階台所付近から煙しています」すぐさま119番通報する川上フミ子スタッフ



「ゆっくり、落ち着いて歩くんですよ」藤枝一郎ケアマネ「分かってる。心配ないから」口は達者なT.S.さん



3階裏玄関から避難誘導して外へ出た皆さん。「もし火が出て最悪の場合はここから逃げ出します」入居者様、スタッフみんなで確認する



避難訓練が終わり消防署より総括の訓示を受ける。「無事スケジュール通り終了しました。特段の注意点はありますが、今後、継続して再開していきましょう」



2階ユニット、「さあこれから出口へ向かいますからね。落ち着いて、言うこと聞いてくださいね」深川明美スタッフ



「この通報装置で火元感知、煙感知を確認し、次の行動へ移ってください」レクチャーする保守管理会社「消防機材」の八木橋所長



避難訓練最後は消火器による「模擬消火訓練」消防職員の指示を受けて消火に入る加藤正之管理者(避難訓練責任者)

お誕生日おめでとう



M.E.さん
昭和14年8月16日生(84歳)
ひだまりの家でもう6回目の誕生日となりました。娘さんお一人から届いたおすてきな花のプレゼント。「いつもありがとうございます」



S.M.さん
昭和10年8月24日生(88歳)
みんなの♪バスデーソングに大喜び。ご長女さんからのプレゼントにご満悦。



A.O.さん
昭和12年9月14日生(86歳)
昨年11月入居されたOさん、ひだまりの家で初めて迎える誕生日会。みんなで♪バスデーソングを唄い、バスデーケーキを食べ、ご家族から届いたお花にこころから喜んでおられました。

9/17 十五夜 一か月見

各ユニットにスキ、秋の草花、そして、お団子を飾りました。

ススキを前に、「今晚、月でるかな〜」H.I.さん

3階リビングの窓から眺めた中秋の名月。満月がくっきりと。



▲3階K.S.さん、S.K.さん、お寿司を前に「いつもほんとうにありがとうございます」敬老の日、反対に感謝されました(恐縮です)

▲2階入居様一同の会食風景、「みなさんごっちゃん見て、ハイ、チーズ」この嬉しいような顔見てください。

9/16 敬老の日

昼食“生寿し”でやさやかな敬老会を催しました。

「お寿司・そば会食」スタッフの作った「ながいきてね!」のプレート、皆さん喜んでくれました。

ユニットの掲示ボードに張られた「敬老の日」ディスプレイ

職員 私の趣味・特技

加藤 栄吉
顧問

平成17年入社

「テニス」若い頃、少しやっていた程度でしたが、3年前から思い出してまた始めました。夏の日差しを受け、背に汗してやるのは壮快ですが、(歳なんだろうかね)足がついていなくなり、ラリーがなかなか続きません。まだやれるうちは頑張ります。

【仕事への抱負・意気込み】

代表から顧問になって1年数ヶ月が経ちました。本社の指示のもと、藤枝一郎主任(ケアマネ)、加藤正之管理者、2階境千恵、3階西下桃花ユニットリーダー、総務事務佐々木珠乃の幹部職員を中心に、各スタッフがこれまで培ってきたひだまりの家の基本理念、運営方針を継承してくれており、安心して見ております。現在、本社との連絡、調整が中心の仕事です。